



大宮小だより

R5年3月24日 No.15

発行 校長 阪井宏行

～自ら学び、心豊かで、しなやかに生きる子どもの育成～

第20回 卒業証書授与式 ～11名笑顔で旅立つ～

3月17日（金）、卒業式が行われ、11名の卒業生が笑顔で大宮小を旅立ちました。

卒業式は、6年生にとって「最後の授業」であるとも言えます。この授業の参加者は、卒業生、在校生、全員の先生、保護者のみなさん、来賓（地域）のみなさん、学校に関係する様々な人です。つまり、全員が参加する授業です。

卒業式が最後の授業であると考えた時、その授業の目的は？ そう、その名の通り卒業証書の授与が主たる目的ですが、それだけではありません。卒業生はこの6年間を振り返り、在校生や保護者、先生に感謝の意を伝えるとともに、6年間の自分たちの成長を表し、これからの決意を表します。在校生は、卒業生を祝福するとともに、今後の大宮小は自分たちに任せてくださいという決意を伝えます。

そういった卒業式の意味や目的を踏まえて、卒業生も在校生も先生達も卒業式当日に向けて、様々な準備や練習を積み重ねます。どの学級もそれぞれの成長過程にあわせて、卒業式の意味を考え、自分たちは卒業式にどう臨み、どう創り上げていくかを考えます。



起立、礼、座った時の姿勢、お話を聞くときの態度などの一挙一動。別れの言葉や合唱での表現。卒業式への気持ちを日々高めながら練習を積み重ねました。最初はやらされ感があったかもしれませんが、徐々に主体的な活動へと変わっていきました。3,4,5年生の式場準備や前日準備の様子は、卒業生に喜んでもらえる卒業式にしようとする気持ちが表れていました。式当日の朝、担任が教室に行くと、自分達で別れの言葉や歌の練習を始めているという姿もありました。6年生がいなくなっても、この子たちがしっかり大宮小学校を守ってくれると感じる姿でした。

そして、卒業式当日。何よりもまず、卒業生の真摯で堂々とした立ち居振る舞い。そして、在校生の一生懸命な姿。どれを取っても非の打ちどころがない感動的な卒業式でした。

3/17 に向けてのみんなの頑張りが見事に実を結びました。卒業生の保護者だけでなく、大宮小の全保護者のみなさんに見ていただきたいと思うような卒業式でした。



4月の行事予定

- 6日（木）着任式、始業式 11:15 下校 ※バス時刻が変わります。
 - 7日（金）入学式 11:15 下校
 - 10日（月）2～6年給食、授業開始 ※1年生は11日から給食
 - 18日（火）全国学力学習状況調査（6年）
 - 21日（金）授業参観・PTA総会・学級懇談会
 - 28日（金）修学旅行1日目（6年）奈良、遠足（1～5年）大内山動物園※弁当
 - 29日（土）修学旅行2日目（6年）京都、授業・遠足予備日（1～5年）※弁当
- 29日の振替休業日は5/1(月)

その他の連絡

- 春休み中に児童が新型コロナウイルスに感染した場合、学校に連絡してください。土日に陽性反応が出た場合は、月曜日で構いません。 学校 86-7711
- 春休み中もタブレットは持ち帰ります。宿題ではありませんが、自主的にタブレットの「eライブラリ」の問題に取り組んでください。なお、タブレット更新作業のため3/31～4/21は、eライブラリは使用できません。
- 一年間ありがとうございました。次年度もよろしくお願い申し上げます。